

2021年3月作成(第2版)

メチレンブルー水溶液

動物用医薬品

承認済

【使用上の注意】(基本的事項)

1. 守らなければならないこと(一般的注意)(1) 本剤は、観賞魚であっても、古代魚(アロワナ等)に適さないこと。(2) 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。(3) 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。(4) 飼育水を薬浴させること。(5) 薬浴期間は5~7日を目安とする。効果がみられない場合は、【用法及び用量】に従って再度薬浴・予防が得られないことや、思わぬ副作用が発生するなどの理由で、他の薬品を加えて使用しないこと。(取扱い及び廃棄物の手の届かないところに保管すること。(2) 本剤は、魚類に有害なため、品質を保持するため、本剤は水や水系を汚染しないよう注意し、地方公共団体の条例等を得ず河川、湖沼又は海域に廃棄する場合は、十分の注意を要する等の環境汚染防止策を講ずること。(5) 使用済みの本剤等は、地方公共団体の条例等に従い処分し、他に流用又は転用しないこと(使用者に対する注意)(1) 万一、本剤が眼に入ると、よく洗い流し、医師の診察を受けること。(2) 誤って本剤を飲み込んだ場合は、速やかに医師の診察を受けること。(3) 皮膚又は服に付着した場合は、速やかに洗い流すこと。(取扱い上の注意)(1) 水草や藻は、本剤により枯死する可能性があるため、使用しないこと。(2) ろ材に付着している場合は、とり除き使用すること。(3) 本剤は、よく振り混ぜてから使用すること。(4) 薬浴槽は、使用する時に希釈し調整すること。(5) 本剤をよく混ぜてから使用すること。(6) 本剤を数回に分けて使用すること。(7) 本剤の色に異常が認められた場合は、使用しないこと。(8) 本剤の色に異常が認められた場合は、使用しないこと。(9) 衣服やカーペット等が着色されるので、取扱いには十分注意すること。(10) シリコン部及びエアチューブ等が着色されるので、取扱いには十分注意すること。(11) 開封時には、薬液が飛び散らぬよう十分注意すること。

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用や副作用の発生又は本剤の使用によるものと思われる感染症の発症に関する事項を知った場合には、発生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要と認めるときは、発売元の【製品情報お問い合わせ先】に連絡し、必要に応じて、環境省動物医薬品検査所(<http://www.maff.go.jp/fukusayo/sousa/index.html>)にも報告をお願いします。本剤を使用の際は上記内容を読んでいただき、よく理解した上で使用ください。

水溶液

動物用医薬品

貯法 室温保存

承認指令書番号 31動薬第259号

【一般的注意】(1) 本剤は、観賞魚以外には使用しないこと。(2) 本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。(3) 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。(4) 飼育水中の中に直接投与し、病魚を5~7日を目安とする。効果がみられない場合は、【用法及び用量】に従って再度投薬すること。(7) 期待する治療効果を得られないことや、思わぬ副作用が発生するおそれがあるので、本剤には十分の注意を要する。(取扱い及び廃棄のための注意)(1) 本剤は、小児に有害なため、品質を保持するため、本剤は水や水系を汚染しないよう注意し、地方公共団体の条例等に従い、処分すること。(2) 本剤は、直射日光、高温多湿を避けて保管すること。(3) 本剤は、他の容器へ入れ替えないこと。(4) 本剤は、薬浴後の溶解液を廃棄する場合は環境省、地方公共団体の条例等に従い、処分すること。(5) 使用済みの空容器は、地方公共団体の条例等に従い処分し、他に流用又は転用しないこと。2. 使用に際して気を付けること(1) 万一、本剤が眼に入った場合には、直ちに水で洗い流すこと。(2) 誤って本剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。(3) 皮膚又は服に付着した場合は、速やかに多量の水で、洗うこと。(4) 本剤により枯死することがあるため、これらを使用しないこと。(5) ろ材に活性炭、ゼオライト等を使用すること。(6) 本剤は、よく振り混ぜてから使用すること。(7) 本剤をよく混ぜてから使用すること。(8) 本剤を数回に分けて使用すること。(9) 本剤の色に異常が認められた場合は、使用しないこと。(10) 治療薬、例衣服やカーペット等に付着すると濃青色の着色が認められるので、十分注意すること。(11) 水槽内のろ材が着色されるので、了承の上使用すること。(12) 本剤が飛び散らぬよう十分注意すること。

本剤は、本剤による副作用などによるとの発生又は本剤の使用によるものと思われる感染症の発症に関する事項を知った場合には、発生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要と認めるときは、発売元の【製品情報お問い合わせ先】に連絡し、必要に応じて、環境省動物医薬品検査所(<http://www.maff.go.jp/fukusayo/sousa/index.html>)にも報告をお願いします。本剤を使用の際は上記内容を読んでいただき、よく理解した上で本剤を使用してください。

内容量: 200ml

